

福知山FM放送 第29回番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成24年11月27日(火) 午後6時～
2. 場所 京都府福知山旭が丘111番地
北関西IITメディアセンター福知山2F セミナールーム
3. 出席状況 総委員数 5名
出席委員数 4名
出席委員の氏名 松田 規 委員
香月 芳雄 委員
藤田 佳宏 委員
藤原 公子 委員

放送事業者側出席者名

代表取締役 松井喜久夫
局長補佐 水嶋孝彦

4. 議 題 1) 福知山FM放送局概況報告
2) 放送番組全般に対するご意見
3) 次回番組審議会の開催日時について
4) その他
5. 議事の概況
1) 代表取締役社長 松井喜久夫より、前回審議会以降の概況報告が行われた。
2) 各委員より放送番組全般に対する意見が出され、それぞれ代表取締役松井喜久夫が答申した。
3) 次回番組審議会の開催日時について協議がなされた。
4) その他、代表取締役松井喜久夫より今後の放送展開についての説明が行われた。
6. 審議の内容
1) 福知山FM放送局概況報告
代表取締役社長松井喜久夫より前回審議会以降の概況報告が行われた。

・eマガジン発行

10月号・11月号を発行

- ・ 福知山産業フェア特別番組

天気が悪かったが現地からの中継を良い音声で放送することができた。

- ・ 福知山マラソン特別番組

例年のことだがマラソン当日は電話回線・データ通信回線がなかなか繋がらない問題が発生する。今後の課題としたい。

- ・ 放送が聴けるスマートフォン用のアプリケーションについて、これまでは

android や iOS に対応しているが、今後 Windows 8 に対応するものを開発していく。

2) 放送番組全般に対するご意見

松田委員長の議事進行のもと、各委員が前回審議会以降の放送番組全般に対する意見を述べた。

出された意見及びその答申は以下の通り

(委員) 良い番組を作っても聴く人がいなかったら駄目なわけであり、いかに聴く人を増やすかという部分も番組審議会として意識を持っている必要があると思う。リスナーを増やすという意味でもキャッスルマガジンを発行されることになったがキャッスルフレンズとしてのスポンサーはまだ少ないように思う。

(事務局) 確かに他の地域の局と比べるとまだまだスポンサーが少ない。市や民間で防災や地域貢献という意味合いでご協力いただきたい。また、そういった部分を認識していただくよう努力していきたい。市の方にも様々な部分で提案している。

(委員) 生放送の空いてる時間帯は音楽だけや再放送で割合的には多くなっているが、内容としては地域に密着していて自分達のコミュニティ放送だということを感じることができる。行事のたびにパーソナリティに出会うことが多い、取材された人や関係する人は聴く人（リスナー）になっていくので今の路線でいかれたら良いと思う

3) 次回番組審議会の開催日時について

松田委員長の議事進行のもと、次回番組審議会の開催日時について協議した結果、平成25年1月29日（火）に決定した。

4) その他

代表取締役松井喜久夫より、今後の放送における展開について説明が行われた。松田委員長が閉会にあたっての挨拶を行い、第29回番組審議会を閉会した。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

特になし

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表

事務所に備置き 平成24年 12月 9日

ホームページに掲載 平成25年 4月 1日

9. その他

特になし